

学術研究助成者一覧表

2020年度(第29回)

[動物学] 26名

NO	氏名	研究課題	助成金
1	相原 光人	ゲノム比較による魚類透明化の遺伝基盤の解明	48万円
2	上田 るい	アマゴ・サツキマスが多様な生活史が維持される仕組みの解明: 森と川の季節的な繋がりと降海多型の遺伝基盤に着目して	80万円
3	榎本 尊	捕食者・被食者の対抗的共進化が駆動する形態の多様化ーオサムシとカタツムリの事例	50万円
4	大生 唯統	日本産ヒゲコガネ属甲虫-ダニ共生系の実態解明	53万円
5	小川 真由	船舶騒音が小型鯨類とその摂餌対象種の行動に与える影響評価	44万円
6	加藤 貴大	スズメにおける子の性特異的死亡が持つ生態学的機能の解明	60万円
7	木村 彰宏	温帯林の昆虫における氷期後の二次的接触がもたらす進化現象に影響を与える要因の解明	60万円
8	工藤 慎一	親の保護と卵形の相関進化: 異翅亜目昆虫を用いた系統種間比較による検討	36.6万円
9	齋藤 貴子	カタユウレイボヤ自家不和合性分子の多型と自他認識	45万円
10	佐々木 瑞希	北半球におけるドブシジミ科二枚貝の移動拡散ーDNAバーコード法による分類学的検討と実験生態学を用いた検証ー	90万円
11	佐藤 臨	カタツムリにおける殻毛の被食防衛機能	77万円
12	袖山 文彰	トゲバネウミシダの分類学的研究ー隠蔽種の検討ー	52万円
13	高田 賢人	日本列島におけるサワガニの色彩多型と遺伝的多様性に関する研究	55万円
14	田谷 昌仁	アオバズクとコノハズクの繁殖適地の違いとは?ーDNAと安定同位体比による食性の詳細な解析	83.3万円
15	谷尾 崇	シジミチョウ科ウラボシシジミ属の形態・分子に基づく分類学的再検討と系統地理	56万円
16	寺田 知功	鳴音を用いた鯨類の群れの新しい定義の試み	50.2万円
17	富樫 和孝	山梨県産コガタガムシ保全のための生息状況調査と生活史解明	48万円
18	長澤 竜樹	卵保護をする魚類における孵化酵素と卵膜の平行共進化の研究	36万円
19	中山 新	イカ類による墨を用いた求愛行動の獲得過程解明	68万円
20	野崎 翼	コウモリガ幼虫の巣に棲むハネカクシの生活史と系統学的背景	51万円
21	藤田 純太	雄性先熟型性転換を行う深海性直達発生エビ類の深海適応戦略と遺伝的多様性の解明	45万円
22	藤藪 千尋	魚類の多様な光受容適応をもたらすオプシン遺伝子のユニークな重複機構の解析	64万円

23	藤原 愛弓	ニホンミツバチがオオスズメバチの襲撃後に巣の周囲に塗り付ける物質に関する研究:植物等を用いたミツバチの防衛行動の解明に向けて	70万円
24	宮田(根本)真衣	ミナミキチョウにおいて同所的に存在するボルバキア感染個体と非感染個体の維持メカニズムの解明	50万円
25	屋宜 禎央	ケラチン・キチン食者を含むヒロズコガ科の種・遺伝的多様性と生態の解明	68万円
26	吉田 純輝	鳥類に特有な副舌骨の獲得進化の解明～主竜類における舌骨の進化発生学～	70万円